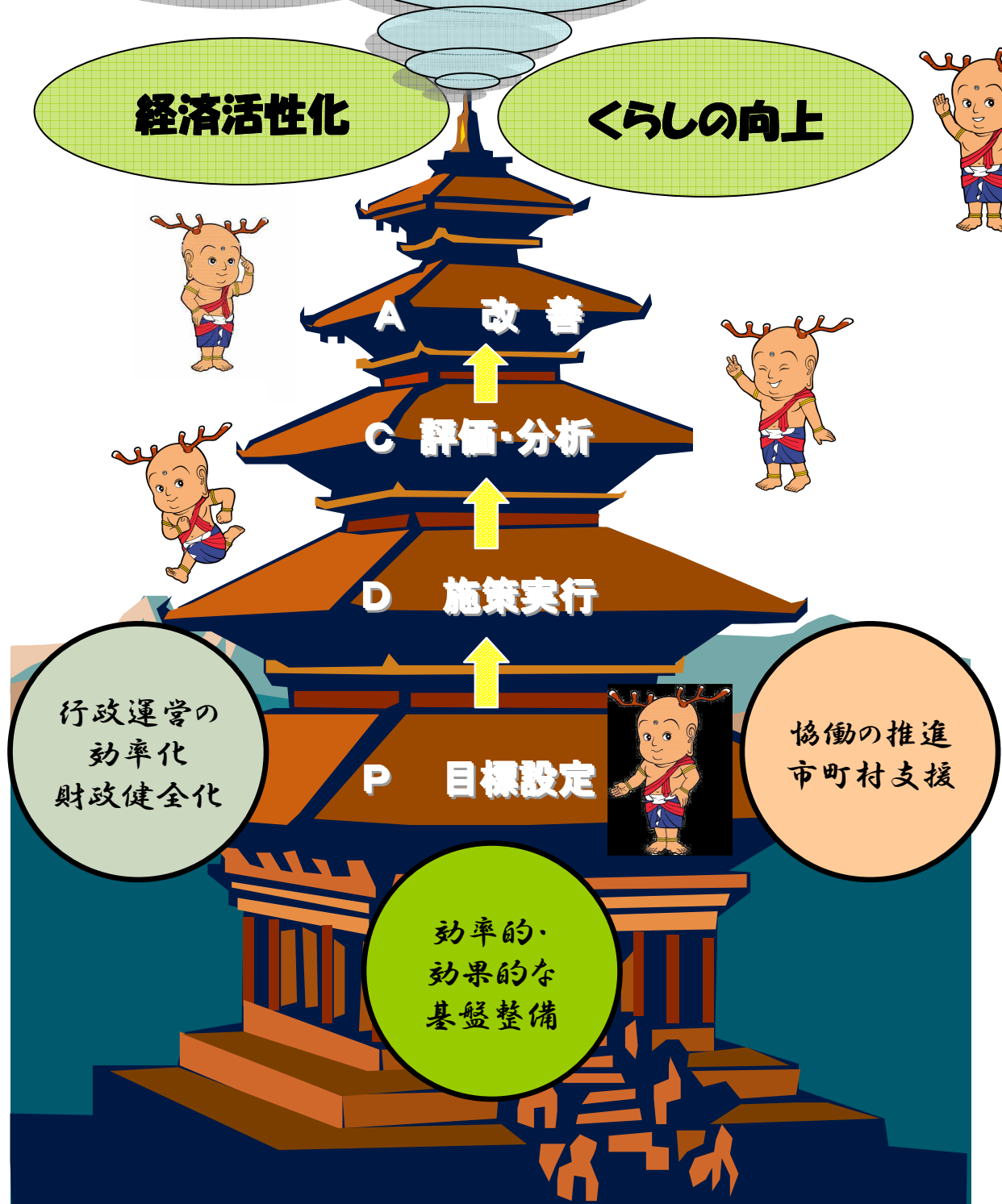


# 奈良県行財政運営プラン2009

～奈良の未来を創る～



# 目次

I	平成21年度の行財政運営の基本方針	・・・	1
II	県政が目指す方向性	・・・	2
III	重点課題に関する主な取組	・・・	3
	<u>経済活性化</u>	・・・	3
	➤ 企業立地と県内企業の活性化		
	➤ 平城遷都1300年祭と国営公園化を契機とした観光振興		
	➤ 県内消費の拡大と雇用促進		
	➤ 農林業の振興		
	<u>くらしの向上</u>	・・・	11
	➤ 医療の充実		
	➤ 福祉の充実		
	➤ 健康		
	➤ 教育力の充実		
	➤ 防犯・防災・交通事故対策		
	➤ 循環型社会・景観・人権		
	<u>効率的・効果的な基盤整備</u>	・・・	23
	<u>行政運営の効率化と財政の健全化</u>		
	<u>協働の推進及び市町村の支援</u>		
	<u>中南和・東部地域の活性化の推進</u>	・・・	25

# I 平成21年度の行財政運営の基本方針

奈良県勢の発展に向け、持続可能な財政運営を維持しつつ、県政諸課題に積極果敢に対応します。

そのために県庁は

## ○自らが積極的に行動します。（県庁力）

- ・「動かなければ何もはじまらない」をモットーに、県民のため、地域のため、県庁が率先して行動を起こします。

## ○協働と連携に努めます。（連携力）

- ・地域の様々な声を取り入れ、地域で活動されている方々とのつながりを密にします。
- ・市町村、企業・NPO等とがっちりスクラムを組み、「奈良を良くする」大きな流れをつくっていきます。

## ○マネジメントサイクルを着実に実行します。（継続力）

- ・統計やアンケートにより把握した県民の皆様のニーズをもとに、目標と手法を明確にし、体系立った施策展開を図り、その結果を評価・検証していくというサイクルを繰り返し行い、ニーズの実現を図ります。

## ○公正で透明性の高い行政を進めます。（公開力）

- ・行政運営に当たっては、公正な手続きと、積極的な情報提供、わかりやすい説明を行います。

## II 県政が目指す方向性

### 奈良でくらし 奈良で働く

県外で働き、県外で消費

高い県外就業者比率、低い県内消費率

雇用・消費・投資が活発に県内で循環

- ・経済活動とくらしが生き生きとする
- ・くらしが安心して心地よくなる

### 奈良を訪れ 奈良を楽しむ

豊かな歴史文化資源の活用不十分

観光客数の低迷、少ない宿泊客数

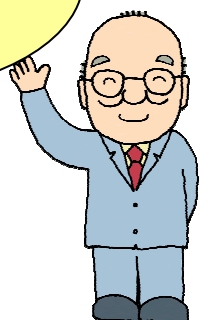
住んでよし、訪れてよしの味わい深い奈良を創る

- ・奈良の魅力を発掘・創造し発信する

地域の自立を図り、くらし易い奈良を創る

○「経済活性化」と「くらしの向上」  
が2本柱。

○難しいときこそ成長のチャンス。  
県庁一丸となって、『奈良が良くなる  
ように』と心を込めて取り組みます。

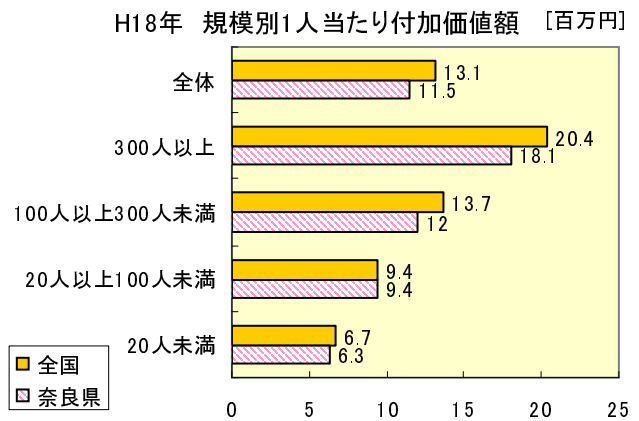
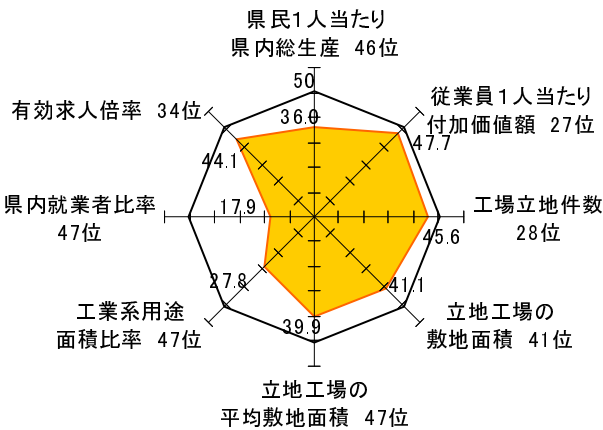


# Ⅲ 重点課題に関する主な取組

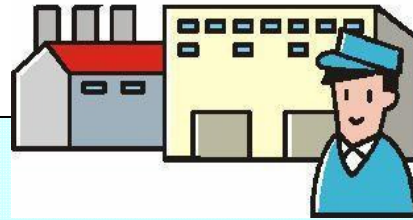
## 経済活性化

### ➤ 企業立地と県内企業の活性化

#### 施策ニーズ(課題)の認識



#### 施策の方向性



### 1. 企業適地の確保・魅力向上

- ・土地利用計画等を見直して、工業系用途地域を増やすとともに、その活用方策等を検討し、企業立地のため適地を創出します。
- ・規制緩和策やインフラ整備により立地の魅力を向上させます。

### 2. 誘致施策の充実

- ・企業立地インセンティブを他府県と同じレベルに引き上げるとともに、既存工場の流出防止や再編・集約に対応するインセンティブを新たに制度化します。
- ・関連する企業群の立地が行われるよう誘致活動を進めます。
- ・専門的・技術的な人材確保について、立地企業とのマッチングに取り組みます。

### 3. 企業力強化への支援

熱意や意欲のある企業が求める支援を総合的・効果的に実施することにより、県内企業の経営力、開発力、販売力の強化を図ります。

### 1. 企業適地の確保・魅力向上

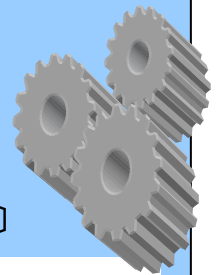
- ◇**新**本県の特性を活かした企業誘致方策、工業用地造成方策等について調査・研究 [30]
- ◇**新**高山第二工区における大学・産業施設等の立地、住宅建設及び周辺整備に伴う地域への経済波及効果を測定 [5]
- ◇20年度に設定した「土地活用・地域づくり推進エリア」における、市町村による基盤整備の実施計画策定を支援 [20]
- ◇高山第一工区等への積極的な誘致活動 [県庁力の活用]
- ◇**新**西名阪スマートICの整備 [400]
- ◇京奈和自動車道の整備 [国の事業]



### 2. 誘致施策の充実

#### 企業立地促進補助金の強化・拡充

- ◇大規模立地補助金の要件緩和・対象拡大 [600]
- ◇**新**中規模立地補助金の新設 [200]
- ◇**新**県内企業の改築・修繕に対する補助金の新設 [100]
- ◇**新**人材情報会社の求人サイトへの広告掲載及び人材紹介に対する助成 [20]



### 3. 企業力強化への支援

#### 経営力強化

- ◇**新**農商工連携事業の推進（6次産業活性化ファンドの活用等） [2,250]
- ◇**新**優良技術を有するリーディングカンパニー創成のため、専門家の派遣、商品開発経費への助成 [9]
- ◇ものづくり及びサービス業における研究開発・新商品開発・販路開拓に支援 [22]
- ◇中小企業の様々な資金需要に対し、県、金融機関及び信用保証協会が協力して低利融資を実施（融資総枠620億円） [506（利子補給、保証料補給）]

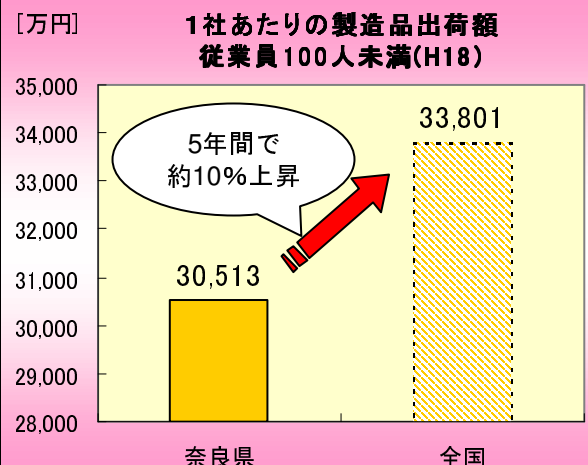
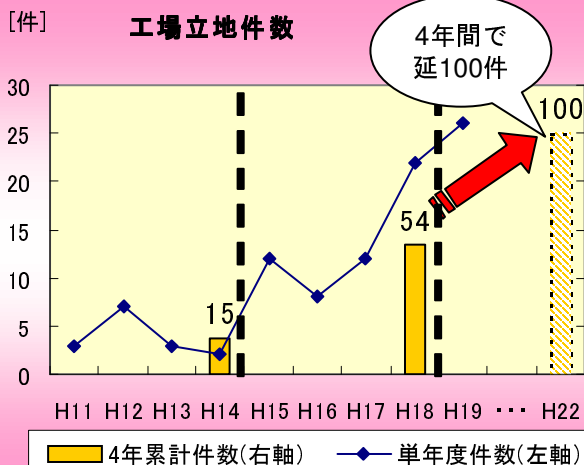
#### 開発力強化

- ◇**新**奈良高専の有する技術シーズの県内企業への移転・活用を支援 [2]
- ◇**新**首都圏在住の転職希望者や新規学卒者等を対象に、キャリア人材を探している県内中小企業による就職説明会「奈良ふるさとUIターンフェア」を実施 [3]

#### 販売力強化

- ◇**新**首都圏で県内企業の製品展示会を行いバイヤーとのマッチングを実施 [2]

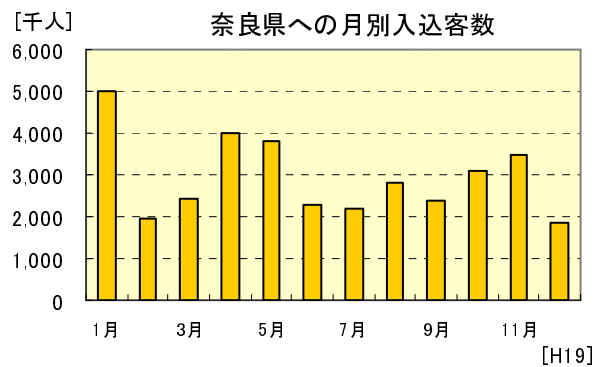
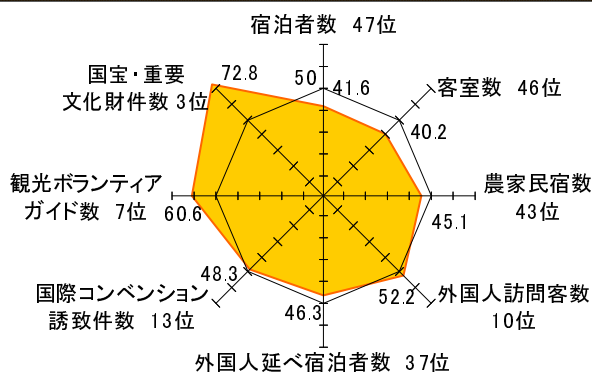
### ニーズの実現(目標)





## ➤ 平城遷都1300年祭と国営公園化を契機とした観光振興

### 施策ニーズ(課題)の認識



### 施策の方向性

#### 1. 平城遷都1300年祭と関連イベントの準備

1300年祭の実施に向けて、関連イベントも含め着実に準備を進めます。

#### 2. 平城宮跡～奈良公園エリアの魅力向上

- ・国営公園事業と連携して周辺地域も含めたまちづくりを推進し、平城宮跡を奈良観光のゲートウェイにします。
- ・世界一の公園を目指して、大胆な発想で奈良公園の魅力向上を図ります。
- ・平城宮跡等へのアクセスの向上や、奈良公園エリア内の移動円滑化対策に取り組めます。



#### 3. 観光オフシーズン対策、コンベンションの誘致、食の魅力づくり

奈良の観光の弱点を新たな魅力へと転換させ、観光力の底上げを図ります。

#### 4. 観光サービスのグレードアップ

多様な宿泊施設の立地促進やきめ細かなサポートにより県内宿泊施設の充実を図るとともに、奈良はサービス面で劣っているというイメージを一新できるよう、もてなしの向上に努めます。

#### 5. 観光情報の発信、外国人観光客の誘客

多様なニーズに対応したわかりやすい観光情報の発信に取り組むとともに、中国・韓国とのゆかりを活かした交流を推進し、外国人観光客を誘客します。

### 1. 平城遷都1300年祭と関連イベントの準備

平城遷都1300年祭の実施準備 [3,757]

関連イベントの開催準備(都市緑化フェア、1300年記念特別展 等) [674]

### 2. 平城宮跡～奈良公園エリアの魅力向上

平城宮跡及び周辺地域のまちづくり

◇まちづくり基本構想の策定等 [395] ◇**新**平城宮跡周辺の景観形成 [200]

◇**新**自転車による周遊モデルルート整備 [50]

奈良公園の魅力向上

◇**新**吉城園・知事公舎周辺を奈良公園のエントランスとして活用

◇**新**新公会堂周辺をシルクロード交流館と一体的にコンベンションエリアとして活用 等 } [967]

アクセスの向上やエリア内の渋滞対策

◇**新**パーク&バスライド駐車場整備 [2,220] ◇渋滞対策の総合的検討 [113]

◇平城宮跡歴史公園の整備、第一次大極殿正殿復原 [国の事業]

### 3. 観光オフシーズン対策、コンベンションの誘致、食の魅力づくり

◇**新**奈良公園光とあかりのイベント(冬の灯り、冬花火の祭典等)の開催 [42]

◇**新**「観光、宗教及び文化の対話に関する国際会議」(世界観光機構主催)の開催等 [11]

◇**新**奈良の食材を活用した「(仮称)フードフェスティバルなら」の開催、有名シェフ等のネットワークの構築 [7]

### 4. 観光サービスのグレードアップ

宿泊施設の充実

◇県営プール跡地への大型良質ホテルの誘致 [118]

◇小規模宿泊施設の創業や既存宿泊施設の増改築への支援(制度融資の拡充) [15]

おもてなしの向上

◇**新**観光事業者や県民一人ひとりが心温まるサービスを行えるよう、研修等を実施 [4]

◇**新**(仮称)国宝周遊パスポートの開発(平城遷都1300年祭の実施準備)

観光動線の整備

◇**新**JR桜井線・和歌山線での観光列車運行 [80]

◇**新**レンタサイクルの乗り捨てシステムやサイクルトレインの導入検討 } [90]

◇**新**「(仮称)歩行者・自転車ネットワーク計画」を作成し、整備を推進 }

### 5. 観光情報の発信、外国人観光客の誘客

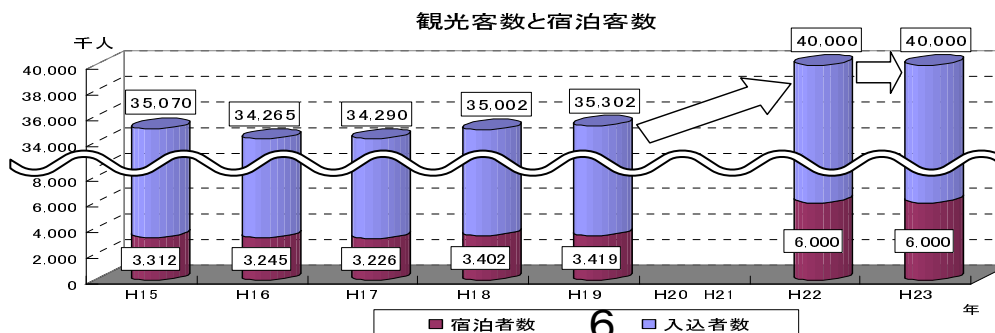
◇**新**観光情報サイト「大和路アーカイブ」を見やすく使いやすいものへ再構築 [32]

◇JRグループのデスティネーションキャンペーンとタイアップし、平城遷都1300年祭をはじめ奈良の魅力を全国にPR [16]

◇**新**全国主要都市キャラバンキャンペーンの展開 [17]

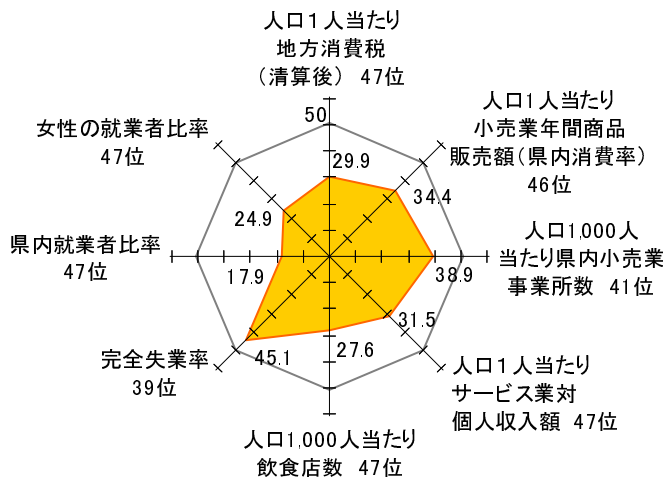
◇**新**中国・韓国とのゆかり情報の発信による海外エージェント等へのPR [12]

### ニーズの実現(目標)

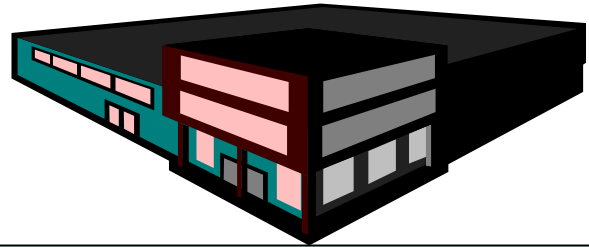
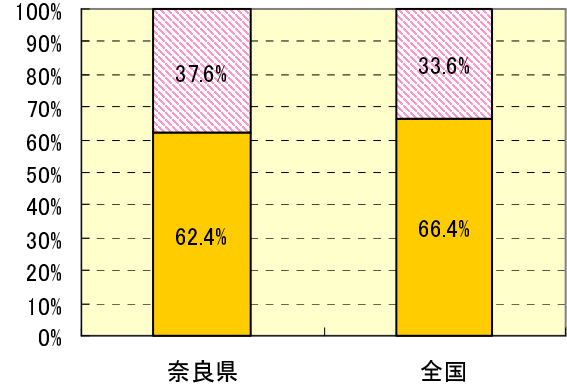




施策ニーズ(課題)の認識



若年者(15~34歳)雇用形態別雇用者数(役員を除く) H19年



施策の方向性

1. まちづくりと一体となった商業振興

- ・ 県民の生活圏を念頭に、職・住・遊が適切に配置されたくらし易いまちづくりの検討を進めるとともに、全国最下位レベルにある飲食店の新規開業の促進など、サービス産業の充実を図ります。
- ・ 魅力ある県産品の開発と効果的なPRを実施します。

2. 人材の育成・確保とキャリア形成支援

若年者の非正規雇用に対応するため、キャリア形成を支援するとともに、雇用のミスマッチの解消に努めます。

3. 厳しい雇用失業情勢に対応した雇用対策

企業立地と県内企業の活性化、県内消費の拡大により雇用機会の創出を図ります。そのため、国の2次補正予算で措置された交付金を活用して切れ目なく対策を講じるとともに、県が国と連携してそれぞれの特性を活かして雇用対策に取り組めます。

## 1. まちづくりと一体となった商業振興

### 魅力ある商業空間づくりの推進

- ◇**新**駅周辺等商店街の活性化、駅の魅力の向上のための駅整備協議会を立上げ〔23〕
- ◇**新**市町村の区域を越えた広域的なまちづくりのあり方について調査検討〔10〕
- ◇**新**県営プール跡地と奈良警察署用地について、ホテルを核としたまちづくりを検討〔15〕
- ◇**新**専門店モール等の立地促進〔**県庁力の活用**〕
- ◇**新**商店街の次世代を担うリーダーを30人程度育成し、地元地域での商店街活性化のためのプランニングを支援〔2〕
- ◇**新**1300年記念事業に向け、魅力ある良質な飲食店等の新規開業を支援（制度融資の新資金）〔3〕
- ◇**新**直売所、商店街等と連携し、奈良の農産物を活かした飲食店の開設を促進〔10〕

### 魅力ある県産品の開発

- ◇「奈良ブランドコンセプト」に基づく商品づくりを進め、「奈良ブランド商品」として全国へ情報発信するとともに販路拡大を実施〔8〕
- ◇「奈良のうまいもの」の普及・定着を図るため積極的なPR等を実施〔5〕

## 2. 人材の育成・確保とキャリア形成支援

### 雇用のミスマッチの解消

- ◇しごとiセンター、ジョブカフェ、地域若者サポートステーションの運営〔38〕

### キャリア形成の支援

- ◇**新**通信・通学講座受講や職場体験によりスキルアップを図る若年求職者等を支援〔11〕
- ◇**新**ホームヘルパー2級の技術講習を民間訓練機関に委託して休日に実施〔4〕

## 3. 厳しい雇用失業情勢に対応した雇用対策

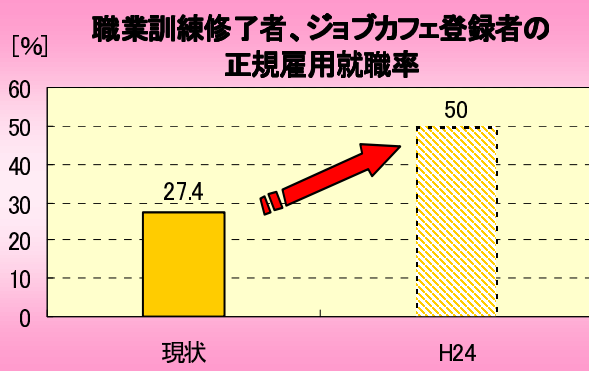
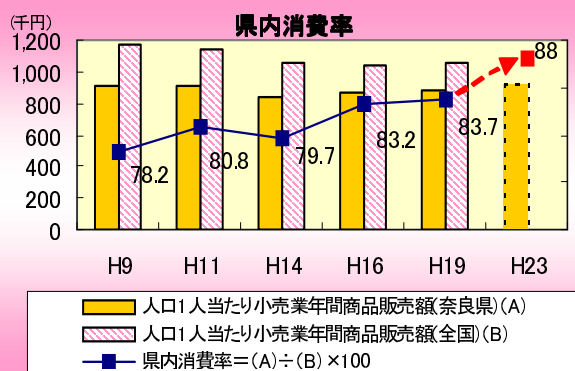
### 国の交付金を活用した雇用・就業機会の創出

- ◇**新**厳しい雇用失業情勢に対応し、失業者のための一時的な雇用・就業機会を創出  
 <新規雇用者数 1,000人程度>〔1,083〕
- ◇**新**地域の雇用再生のため、今後の地域の発展が見込まれる継続的な雇用を創出  
 <新規雇用者数 100人程度>〔691〕

### 県と国が連携した雇用対策

- ◇求人求職マッチング支援、若年就業者実態調査 等〔**県庁力の活用**〕

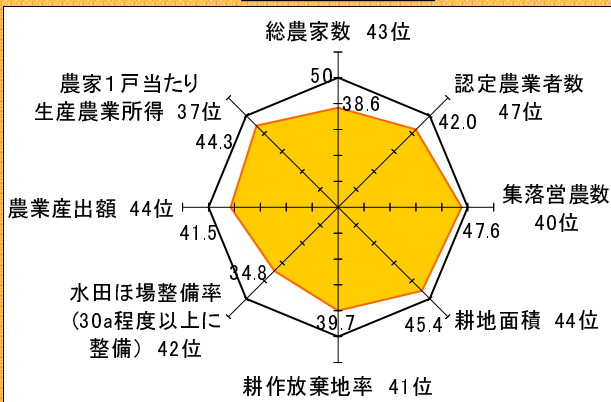
## ニーズの実現(目標)



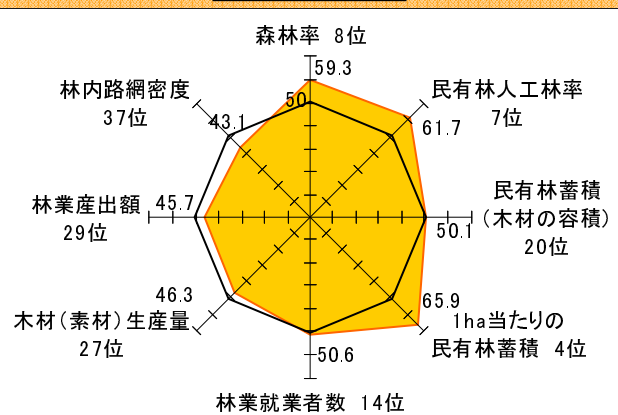
## 農林業の振興

### 施策ニーズ(課題)の認識

#### 農業



#### 林業



### 施策の方向性

#### 農業・農村の活性化

##### 1. 担い手への支援

農業経営に意欲ある担い手の経営基盤を強化します。

##### 2. マーケティング戦略の実行

直売所への支援など、生産者とともにマーケットのニーズに対応した生産・流通・販売戦略を考え、実行します。

##### 3. 農地の有効活用

地域振興と地域農業のバランスの取れた土地利用を推進し、農業上重要な地域内の耕作放棄地の解消を図ります。



#### 林業・木材産業の活性化

##### 4. 森林の整備と保全

林業を積極的に行う森林と環境保全のために維持する森林を区分し、目的に応じた施策展開を図ります。

##### 5. 県産材の安定供給と利用促進

意欲的な事業者を中心に、木材の生産、流通、販売関係者の連携の強化とコストの低減により、安定供給体制を構築し、県産材の利用促進を図ります。



##### 6. 意欲的な林業事業者の育成と林業就業者の確保

地域森林管理の中核的担い手となる林業事業者の育成と林業就業者の確保を図ります。

### 1. 担い手への支援

- ◇**新**県の担い手対策窓口を一元化するため、新たに担い手・農地活用対策課を設置し、意欲ある担い手の経営基盤強化への支援、担い手調査、産地への専門家派遣などを実施【14】
- ◇**新**新規参入者の研修を行うほか、農業法人の経営強化や企業の農業参入を支援【9】

### 2. マーケティング戦略の実行

- ◇**新**イベントなど多様なプロモーションを展開し奈良の食と農の魅力を発信【9】
- ◇**新**県と協定を結んだ農産物直売所「地の味 土の香」のブランド化を支援【10】
- ◇**新**品目ごとの戦略方向を明確にした大和野菜等の生産振興【3】

### 3. 農地の有効活用

- ◇農地・農業用水等の資源を将来にわたり適切に保全管理し、地域ぐるみで効果の高い共同活動を行う活動組織を支援【39】
- ◇**新**耕作放棄地を解消するため、市町村・関係団体等と連携し地域の実情に応じた多様な主体の活動を総合的に支援【国の事業】

### 4. 森林の整備と保全

- ◇**新**森林づくりに関する基本指針の策定【1】
- ◇**新**立地等の条件が不利な森林における間伐の実施【102】

### 5. 県産材の安定供給と利用促進

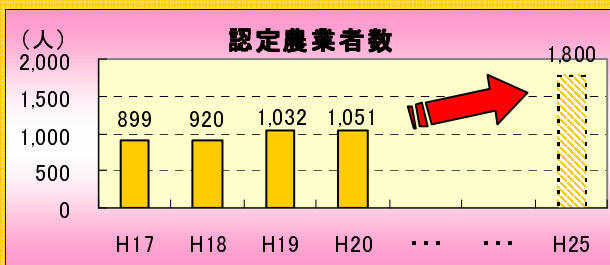
- ◇**新**地域材を利用した新たな産直住宅の生産から販売までのシステムを構築【2】
- ◇集約的・低コストな素材生産システム導入のための作業道の開設等に対し助成【73】
- ◇地域認証材の需要拡大と認証制度の普及への支援【10】

### 6. 意欲的な林業事業者の育成と林業就業者の確保

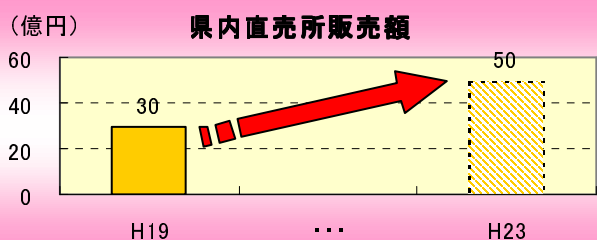
- ◇**新**低コスト素材生産の県内リーダーを育成するため、県外の林業事業者での実践研修の受講に対し支援【2】

### ニーズの実現(目標)

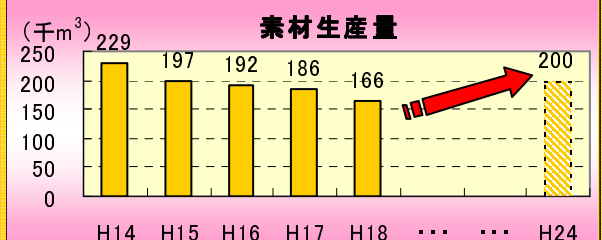
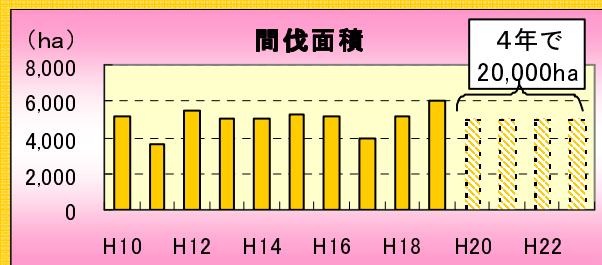
#### 農業



※H20は9月現在、その他は年度末の数値

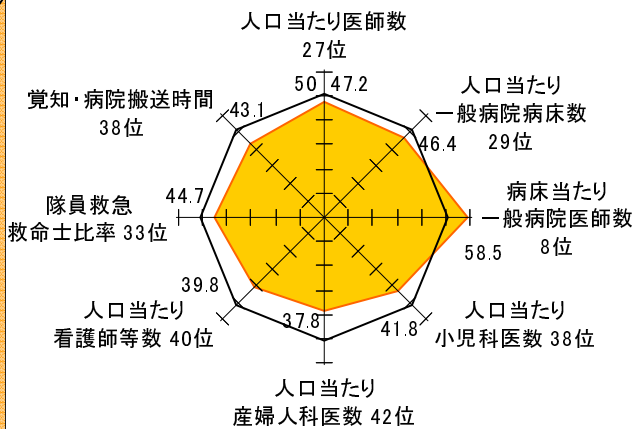


#### 林業

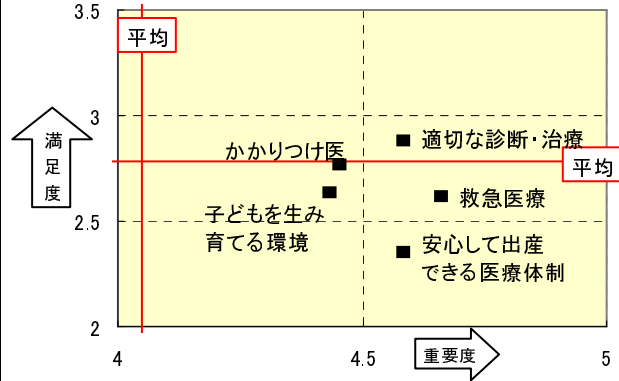




施策ニーズ(課題)の認識



平成20年度 県民アンケート



施策の方向性

直ちに行うべきものについて実施するとともに、なお残された課題については、地域医療等対策協議会において引き続き検討を進め、21年度中に地域医療の方向性をとりまとめます。

1. 医療提供体制の充実

小児を含む救急医療や産婦人科・周産期医療及びへき地医療の充実等安心して医療が受けられる体制の充実に取り組むとともに、公立病院のあり方についても抜本的な検討を行います。

2. 医療関連人材の確保

医師や看護師など、医療を支える人材の確保と定着のため、県内での就業促進や、勤務環境の改善に取り組みます。

地域医療等対策協議会において今後継続的な検討が必要な事例

医療提供体制の充実

- 公立病院の改革
- 一次・二次救急医療体制の充実・強化
- 特定診療科(眼科・耳鼻科)の救急医療体制の整備
- 小児科の二次・三次の拠点となる病院(地域小児センター)の確保
- 地域周産期母子医療センターの指定
- 県全体のNICUの整備
- へき地診療所及び医療拠点病院の連携強化

医療関連人材の確保

- 医師・看護師の安定的供給
- 女性医師確保のための新たな施策の検討
- 交代制勤務の導入などの病院勤務医の勤務時間の縮減方策の見直し
- 医療従事者のワークライフバランスの実現のための業務分担の仕組みやアウトソーシングの検討
- 訪問看護師確保対策の検討

## 1. 医療提供体制の充実

### 医療機能の強化・役割分担と連携の推進

- ◇実態に基づいた公立病院改革ビジョンを策定するとともに、地域全体で医療提供体制を支えるための負担のしくみを検討【21】
- ◇経営コンサルタントのアドバイスや診療材料の購入・管理の民間委託、医療機器整備等により、県立病院の経営改善を推進【1,947】
- ◇へき地における診療体制の確保（具体的な取組内容は26ページに掲載）
- ◇公立大学法人奈良県立医科大学の運営支援【5,181】  
（運営費交付金・補助金、施設・設備整備費貸付金、既発行県債の償還）
- ◇県立病院の運営支援【3,502】（病院特別会計への補助金）

### 救急体制の整備、医療提供側と住民とのミスマッチ解消

- ◇**新**休日・夜間に救急勤務手当を支給する医療機関への助成【149】
- ◇**新**講習会やガイドブックにより小児救急に対する保護者の理解を促進【2】
- ◇小児救急電話相談の開設日及び時間帯の拡充（土日祝日→毎日）【13】

### 産婦人科・周産期医療体制の整備

- ◇**新**N I C U退院後の地域の受入体制整備【1】
- ◇**新**分娩手当や産婦人科後期研修手当を支給する医療機関への助成【38】
- ◇**新**医療関係者への新生児蘇生に関する研修等【2】

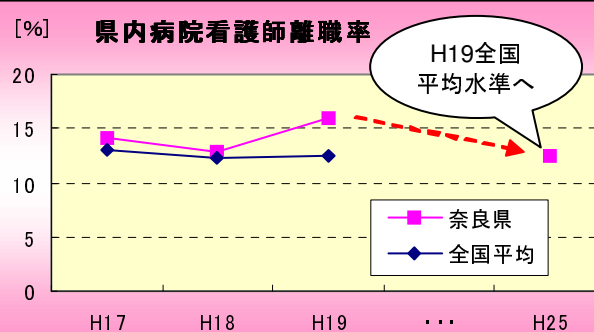
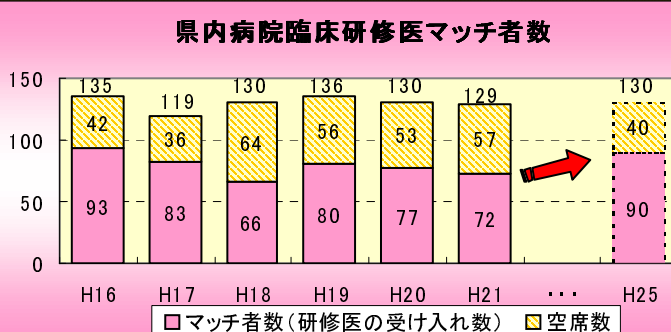
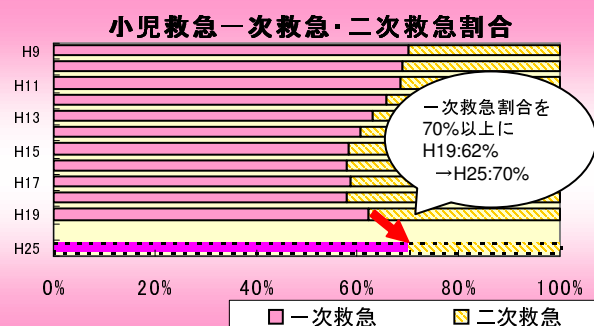
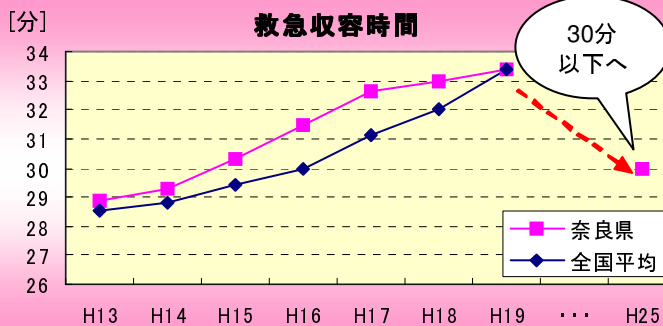


## 2. 医療関連人材の確保

- ◇**新**臨床研修医の確保を図るため、魅力ある研修プログラムの策定等を実施【4】
- ◇**新**県立病院における後期研修医採用枠の拡大及び医師・看護師の処遇改善【199】
- ◇**新**「短時間正規雇用制度」実施のための支援【14】
- ◇**新**医師・看護師確保対策室の新設【県庁力の活用】

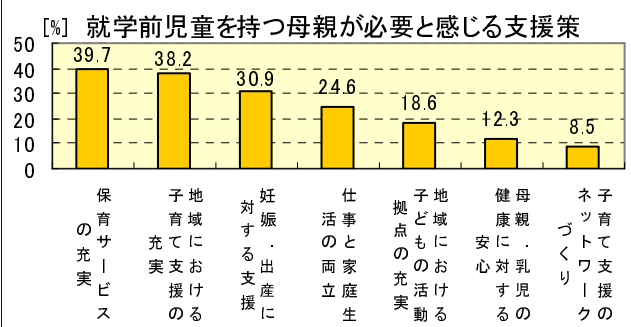
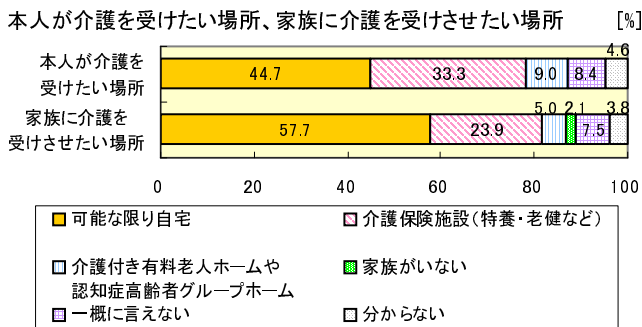
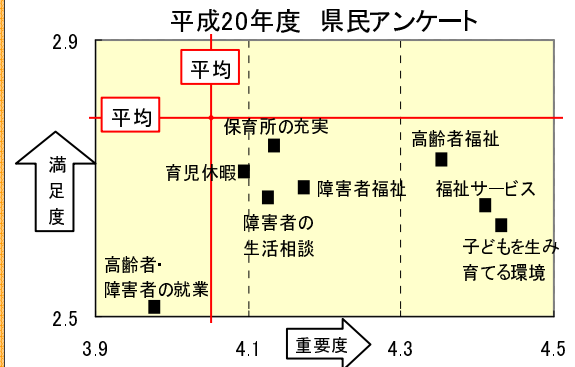
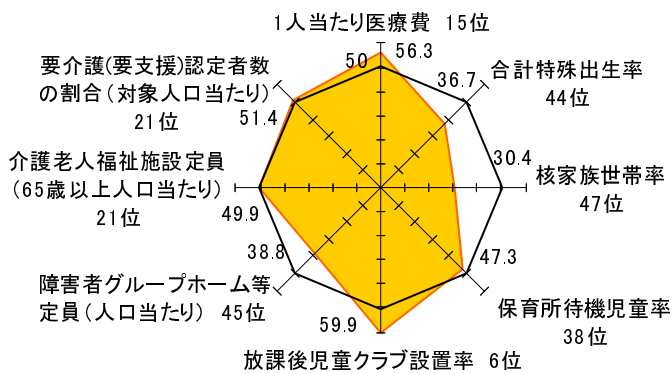


## ニーズの実現(目標)





施策ニーズ(課題)の認識



施策の方向性

1. 福祉サービスの人材・施設・在宅ケアの充実

- ・ 障害者や高齢者が必要な福祉サービスを適切に受けられるよう、施設・在宅両面からサービス基盤(人材・施設・在宅ケア)の充実を図ります。
- ・ 安定した医療保険制度を運営するため、長寿医療制度と国民健康保険を一体化して県で運営することについて、独自に検討を行います。

2. 地域で安心して暮らし、働ける体制の整備

- ・ 障害者、高齢者など、誰もが住み慣れた自宅や地域で安心して暮らすための体制の整備を行います。
- ・ 障害者、高齢者などに対する生活実態調査により課題を検証し、今後の中長期的な施策のあり方を検討します。

3. 子育て支援の充実

- ・ 子育て・家庭支援を総合的に実施し、母親の育児不安・負担感の解消を図ります。
- ・ 児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応の体制の強化と被虐待児・家族等への支援の充実を図ります。

### 1. 福祉サービスの人材・施設・在宅ケアの充実

#### 福祉・介護サービス人材の確保と育成

- ◇**新**潜在的な有資格者の再就業支援研修等の実施や小規模事業者等が共同して行う求人活動等に対する支援【81】
- ◇**新**介護福祉士養成施設等への入学者に修学資金を貸付【124】
- ◇**新**社会福祉法人等と連携し、福祉・介護に関心の高い地域求職者の雇用を支援【129】
- ◇**新**介護従事者の社会的評価向上のため、思いやりのある介護の実践者を表彰【1】

国の2次補正に対応  
国庫補助100%

#### 障害者、高齢者に対するサービス施設の充実

- ◇障害者支援施設や障害福祉サービス事業所及び介護老人福祉施設の整備【444、債務負担行為263】
- ◇障害者自立支援法に基づくサービスへの移行に向けた事業運営の安定化や障害者の地域移行を進めるため、グループホームの開設支援などの特別対策事業を実施【382】

#### 在宅ケアのためのサービス充実

- ◇**新**通所や訪問のほか短期間の宿泊にも対応できる介護サービス（小規模多機能型居宅介護サービス）の普及促進【30】

#### 医療保険制度の円滑な推進

- ◇**新**長寿医療制度・国民健康保険運営のあり方検討【6】

### 2. 地域で安心して暮らし、働ける体制の整備

- ◇要援護高齢者の地域における生活を支援するため、保健・医療・介護・福祉の連携体制を整備【9】
- ◇**新**障害者の相談体制を集約化し、生活や就労についての総合的な相談支援を強化【23】
- ◇**新**障害者・高齢者施策に反映するための生活実態調査の実施【106】
- ◇**新**就労支援モデル事業所への設備投資費用に助成し、工賃向上を支援【5】
- ◇**新**一般企業への就労を促進するため、就労ジョブサポーターを派遣【4】

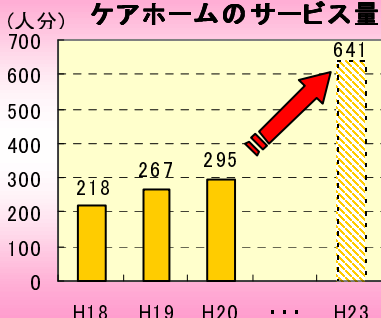
### 3. 子育て支援の充実

- ◇（仮称）奈良県こども・子育て応援プラン（H22～H26）の策定【1】
- ◇**新**待機児童の解消のため、国の2次補正予算を活用し、保育所の緊急整備を実施【396】
- ◇放課後児童クラブの施設整備と運営に対する支援【434】
- ◇**新**ならパパ力向上委員会の設置・父親向け研修会用DVDの作成等による子育て家庭への支援【2】
- ◇**新**児童虐待の総合的な見守り体制の確立【19】

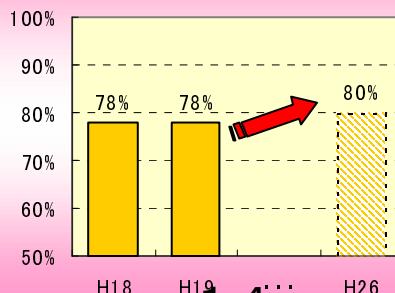


### ニーズの実現(目標)

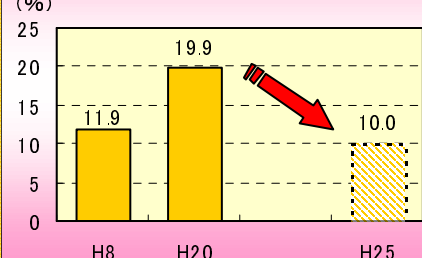
障害者のグループホーム・ケアホームのサービス量



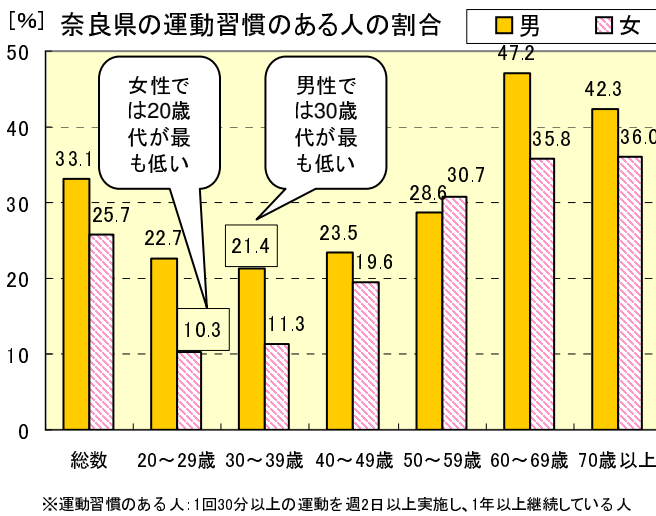
居宅で介護サービスを受ける高齢者の割合



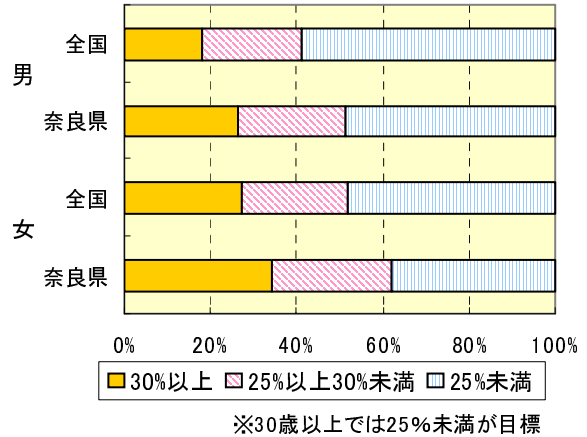
子育てに心理的・精神的な不安・負担感を強く感じている母親の割合



施策ニーズ(課題)の認識



1日に摂るエネルギーに占める脂肪からのエネルギー摂取比率の分布



施策の方向性



1. 運動の促進

日々の暮らしの中で、手軽に運動を楽しむことにより、県民の健康や体力づくりを推進します。

2. 食生活の改善

生活習慣病や、寝たきりの引き金となる大きな原因の一つである骨折を予防するため、食生活の改善を進めます。

3. がん予防対策の推進

がん検診受診の促進、喫煙防止の取組により、がん予防対策を推進します。

4. 介護予防の推進とリハビリテーション機能の充実

高齢者が要介護状態とならないよう介護予防を推進するとともに、介護が必要な高齢者や障害者等に、効果的な機能回復ができるようリハビリテーション機能の充実を図ります。

## 1. 運動の促進

### ウォーキングの推進

◇**新**身近な運動であるウォーキングをより多くの県民が楽しみながら日常生活の中で実践できるよう、通勤時に一駅前で降りて歩く「一駅ウォーキング」の推進（一駅ウォーキングデーの制定）、健康ウォーキングポイント制度(ウォーキングマイレージ)の導入【5】

◇**新**河川空間を利用した健康で住み易いまちづくりの形成について調査検討【10】

### スポーツ施設の整備

◇**新**浄化センター公園内に、県民の健康増進や体力づくりの中核として、新プールを含む運動公園を整備【76】

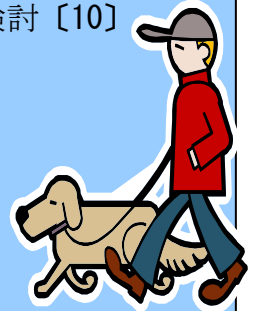
◇**新**旧志貴高校跡地に人工芝サッカー場を整備【95】

◇**新**榎原公苑陸上競技場のトラックを改修し、現在8レーンの直走路を9レーン化【355】

### 身近にある施設を活用した運動環境の整備

◇県立学校体育施設の開放【2】

競技振興の所管を教育委員会から知事部局に移管し、生涯スポーツ振興と統合してスポーツ振興課を設置【県庁力の活用】



## 2. 食生活の改善

### 野菜の摂取

◇野菜を多く取り入れたヘルシーメニューを提供する健康づくり協力店等の拡大【県庁力の活用】

### 食育の推進

◇地域で食生活改善の実践等に携わる食育推進リーダーの養成【1】

◇公立小・中学校等への栄養教諭の配置（21年度新規10名、合計30名）

## 3. がん予防対策の推進

◇市町村等と協働し、がん検診受診促進キャンペーン活動を展開【1】

◇医療関係者や事業所との連携により、総合的ながん検診の普及啓発モデル事業を実施【1】

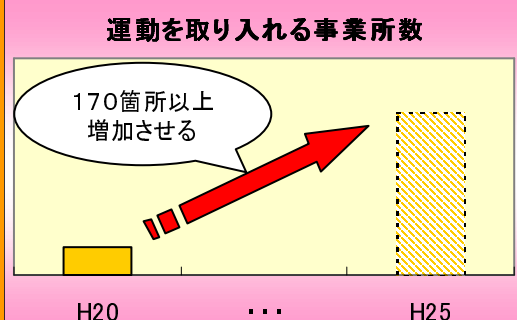
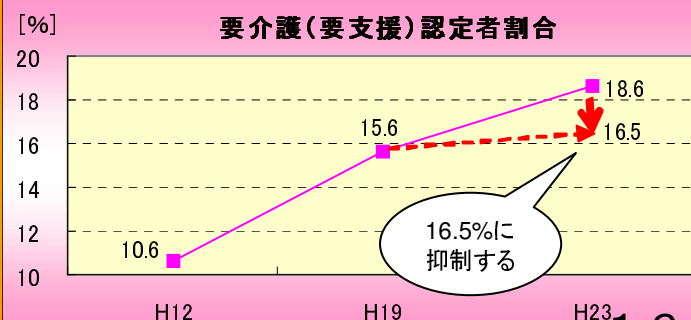
◇「子どもに喫煙させない、子どもの前で喫煙しない」運動等の推進【1】

## 4. 介護予防の推進とリハビリテーション機能の充実

◇体操教室などの介護予防事業を行う市町村へ地域支援事業交付金を交付【354】

◇総合リハビリテーションセンターの設置・運営(指定管理者による管理・運営)【366】

## ニーズの実現(目標)

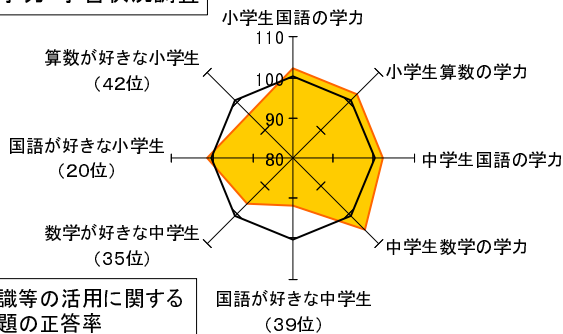


## ➤ 教育力の充実

### 施策二ーズ(課題)の認識

H20全国学力・学習状況調査

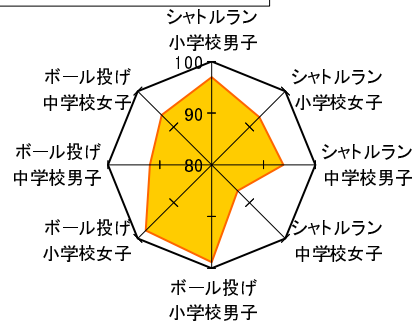
※全国平均100



学力:知識等の活用に関する問題の正答率

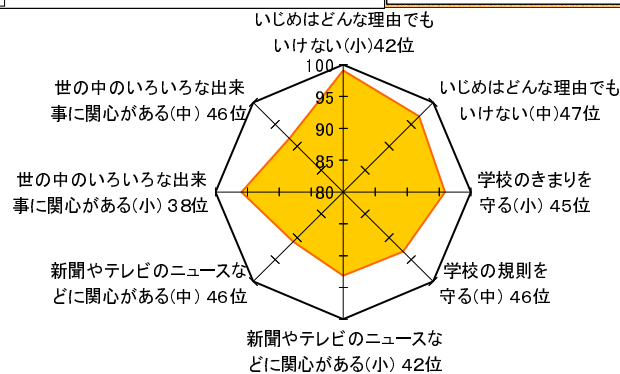
H20全国体力・運動能力等調査

※全国平均100



児童生徒の考え

※全国平均100



### 施策の方向性

#### 1. 学校における学習意欲、体力、規範意識等の向上

学習意欲を向上させる授業・指導、体力向上のための取組、豊かな人間性の育成等により、知・徳・体のバランスのとれた教育を進めます。

#### 2. 子どもの家庭における生活習慣等の改善

親子でともに学び、ふれあいを深める取組を通じて、家庭における子どもの生活習慣の改善や家庭でのルール・役割づくり等を進めます。

#### 3. 地域ぐるみの活動と地域教育力の強化

地域の人とともに活動したり、地域の人が学校活動に参加する取組を進め、多様な人間関係や活動を体験する機会を増やし、子どもたちの社会性や規範意識の向上を図ります。

#### 4. 学校教育の基盤整備等

学校施設・設備の整備等を行うほか、私立学校への支援を実施します。



### 1. 学校における学習意欲、体力、規範意識等の向上

#### 学習意欲を向上させる授業・指導の実施

◇**新**コミュニケーションに役立つ授業を目指して、英語教育改善プランの研究開発 [14]

◇**新**平成23年度から施行される新学習指導要領の一部を前倒して実施することにより授業時間数を増加するため、非常勤講師を配置  
(小学校:26校、中学校:27校) [21]

#### 体力向上のための取組実施

◇**新**小学校運動場の芝生化 (15校) [67]

◇2009近畿まほろば総体の開催 [992]

#### 豊かな人間性の育成

◇**新**職場体験を中学1年生に拡大するなど、職業体験やボランティア体験を中心としたキャリア教育の推進 [7]

◇**新**規範意識の改善提言及び生徒指導指針の策定(子どもの規範意識向上推進委員会の設置) [1]



### 2. 子どもの家庭における生活習慣等の改善

#### 家庭における生活習慣の改善及び家庭内でのルール・役割づくりの推進

◇**新**子どもの「おはよう・おやすみ・おてつだい」3つの約束運動 [1]

### 3. 地域ぐるみの活動と地域教育力の強化

#### 子どもと地域の関わりの強化

◇学校支援地域本部事業(地域ぐるみで学校運営を支援) [135]

◇**新**地域のスポーツ人材を運動部活動・体育授業へ派遣 [5]

#### 地域ぐるみの教育

◇「地域の教育力」再生委員会において、さまざまな知見を持ち寄り、地域の教育力を再生する方策を検討するとともに、先進事例をとりまとめ普及 [4]

### 4. 学校教育の基盤整備等

#### 県立学校の施設・設備の整備

◇高校再編に伴う備品等の整備 [212] ◇老朽化に伴う改修等の実施 [447]

◇耐震化工事 [225、債務負担行為941]

#### 公立小・中学校及び県立学校の教職員の人件費

◇児童・生徒数に見合った教職員定数を措置 [106, 377]

(教職員定数 小・中学校:7,741人、高校:2,083人、特別支援学校:994人)

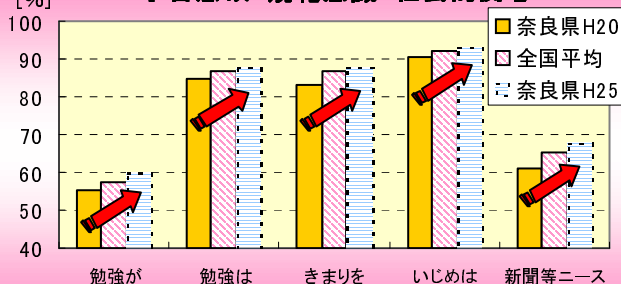
#### 私立学校への支援

◇教育経常費補助の生徒当たりの単価をアップ [6, 647]

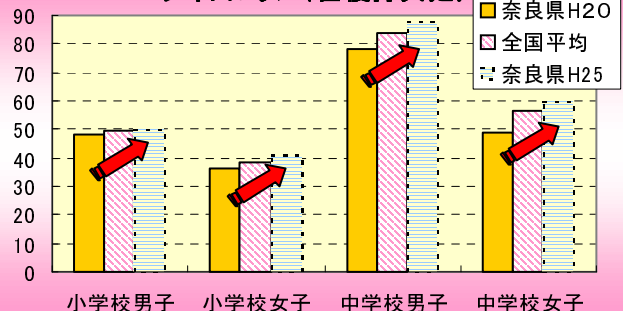
20m走行を電子音に合わせて繰り返し、その回数を記録とする。電子音の間隔は、1分ごとに短くなっていく。

### ニーズの実現(目標)

#### 学習意欲・規範意識・社会的関心

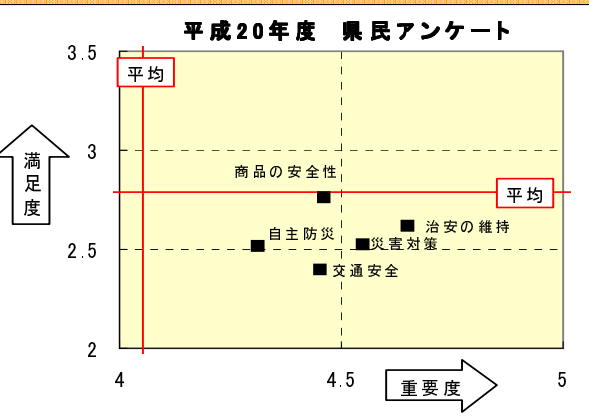
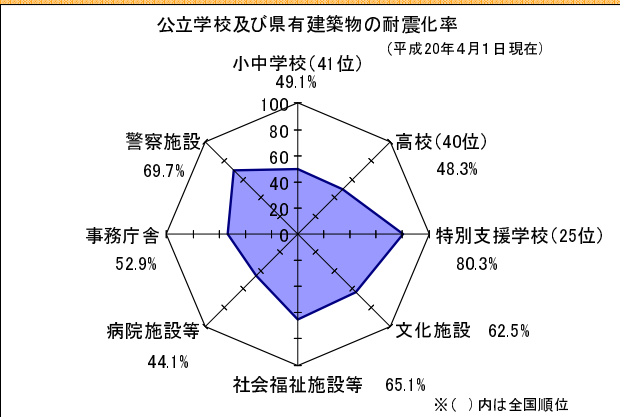
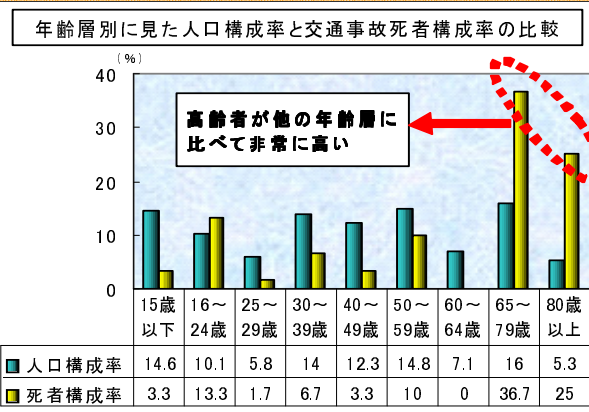
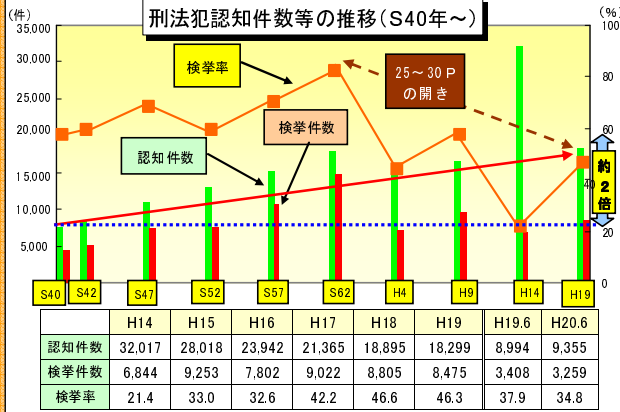


#### 20mシャトルラン(往復持久走)





施策ニーズ(課題)の認識



施策の方向性

1. 犯罪及び交通事故の抑止

- ・ 警察活動の充実・強化と、地域住民の自主防犯活動の活性化により、犯罪抑止を図ります。
- ・ 高齢者や自転車交通安全対策の推進、運転者対策の充実と、交通環境の整備により、交通事故抑止を図ります。

2. 防災・危機管理

- ・ 自主防災組織等の地域防災力の向上、県・市町村の災害対応能力の向上と消防力の充実強化を図ることにより、災害や危機による被害を最小限にとどめるとともに、建築物等の耐震化を推進し、災害による被害を出させないようにします。
- ・ 新型インフルエンザ対策や食と生活の安全・安心確保対策にも万全を期します。

## 1. 犯罪及び交通事故の抑止

### 犯罪抑止総合対策の推進

◇交番相談員・防犯アドバイザーの配置 [66]

◇交番・駐在所の整備 [93]

### 交通事故抑止対策の推進

◇**新**1300年記念事業に伴う信号機の新設・改良 [164]

### 重要犯罪等に対する捜査の強化

◇**新**突発重要犯罪等に対するヘリTV映像の活用 [17]

### 治安基盤の強化

◇警察官を16名増員し、検死体制を充実 [32] (警察官定数:2,409人)

◇**新**奈良警察署移転整備の基本設計 [24]



## 2. 防災・危機管理

### 地域の防災力の向上

◇自主防犯・防災に関する企画、啓発、情報提供及びリーダーの養成 } [8]

◇**新**地域住民による防犯・防災マップの作成及びアドバイザーの派遣 }

◇**新**土砂災害に関する防災訓練マニュアルの作成と評価 [3]

防災訓練、研修の実施とマニュアルの整備 [4]

### 防災・危機管理情報システム等の整備

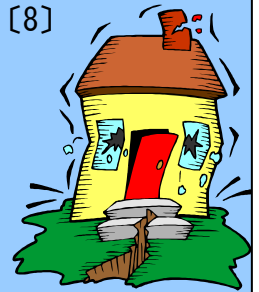
◇**新**震度情報ネットワークシステム等の情報システムの整備 [263]

### 消防力の充実強化

◇**新**(仮称)奈良県消防広域化協議会の運営に対する支援等 [5]

民間住宅、県有建築物(学校・病院・警察施設を含む)、県営水道施設の耐震化の推進

[599]



### 新型インフルエンザ対策の推進

◇**新**抗インフルエンザウイルス薬の追加備蓄、医療機器、検査機器の整備 [198]

◇**新**新型インフルエンザ発生時の発熱外来の設置や連携体制について検討 [2]

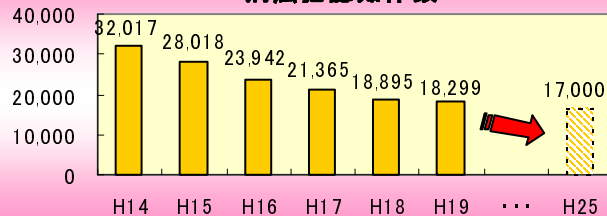
### 食と生活の安全・安心確保対策の推進

◇**新**国の2次補正予算を活用し、消費生活相談の窓口機能の充実・強化等を実施、また、同様の事業を行う市町村に助成 [81]

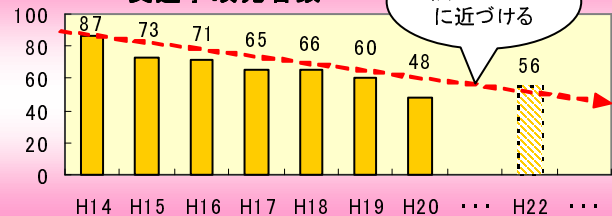
◇**新**残留農薬検査機器の整備 [8]

## ニーズの実現(目標)

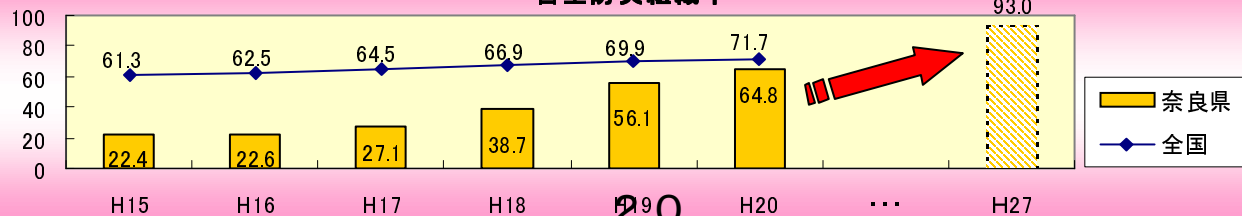
刑法犯認知件数



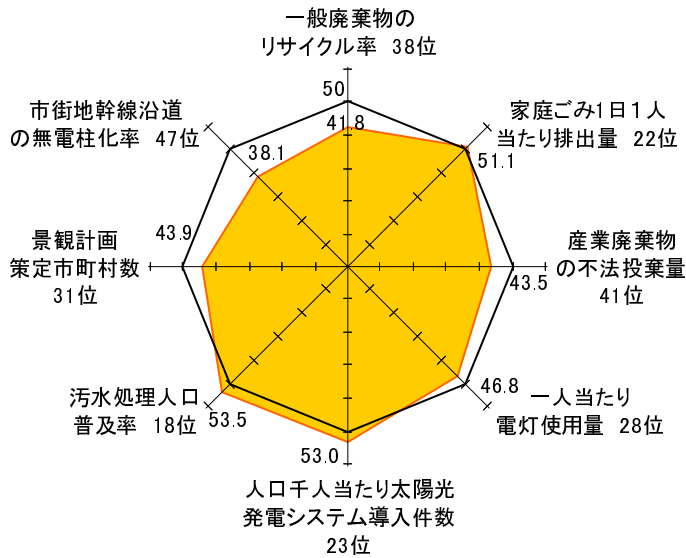
交通事故死者数



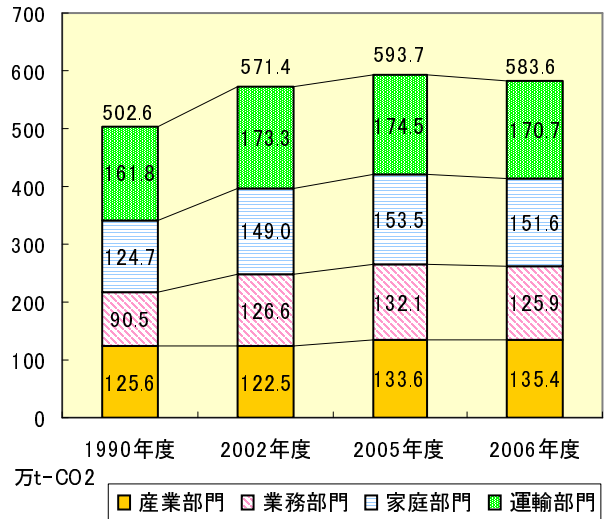
自主防災組織率



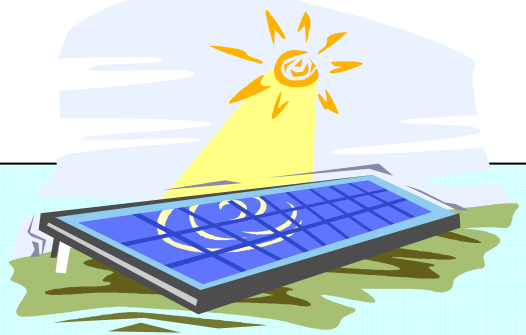
施策ニーズ(課題)の認識



エネルギー起源の二酸化炭素排出量の推移(奈良県)



施策の方向性



1. 低炭素・循環型社会の構築

太陽光などの再生可能エネルギーや、家畜排泄物・食品残さ等のバイオマス資源を活用した持続可能な循環型社会の構築を目指し、「産官学民」の協働で取り組みます。

2. 景観づくり

市町村の枠を超えた、広域的、先導的な景観づくりを推進することにより、美しく風格のある奈良を創造し、次代に引き継ぎます。

3. 人権を尊重した社会づくり

人権尊重の視点に立って行政を推進します。

### 1. 低炭素・循環型社会の構築

#### 新たなエネルギーの普及・活用

◇**新**太陽光発電を普及するため、導入経費の無利子貸付制度を創設（貸付枠 4億円）  
〔16〕

◇小水力発電の桜井浄水場への導入及び水道管理センターでの有効利用〔160〕

◇御所浄水場での太陽光発電の有効利用

#### 有機性資源の利活用

◇**新**地域における再生可能な有機性資源の総合的利活用システムの検討〔10〕

◇**新**有機野菜等、地域資源循環型農業の取組支援〔6〕

#### 水の循環

◇**新**関係課が連携し、上下水道、河川、地下水を含めた水循環のあり方を検討  
〔県庁力の活用〕

◇**新**大和川清流復活ネットワークを設立し、各種の新たな取組を実施〔51〕

産業廃棄物の排出抑制・再生利用・適正処理の推進〔165〕

### 2. 景観づくり

景観条例、景観計画の制定と効果的運用、既存規制誘導制度の活用〔県庁力の活用〕  
廃棄物監視センターに景観監視業務を追加し、景観・環境保全センターへ改組  
〔県庁力の活用〕

#### 公共事業による景観づくりの先導と重点的な景観形成

◇**新**重点景観形成区域における建築物や屋外広告物の修景への助成〔28〕

◇道路整備等に伴う無電柱化の推進

#### 地域主体の景観づくり・まちづくりの推進

◇景観住民協定等地域のルールづくりや、景観資産を活用する取組を支援  
〔県庁力の活用〕

#### 自然環境の保全と活用、共生

◇希少野生動植物保護条例の制定、普及〔1〕

◇**新**吉野山桜樹林衰退原因の調査研究〔1〕

### 3. 人権を尊重した社会づくり

#### 人権教育・啓発の推進

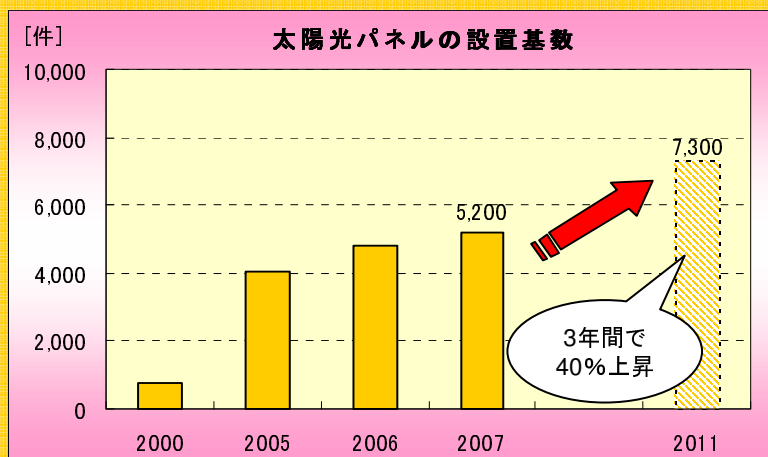
◇日常的に態度・行動に結びつくような人権教育の充実〔35〕

◇多様な媒体・手法による啓発事業の推進〔41〕

#### 相談・支援の推進

◇「なら人権相談ネットワーク」機関相互の連携強化、相談員の資質向上〔1〕

### ニーズの実現(目標)



## 2本柱を支える3つの取組

### ➤ 効率的・効果的な基盤整備

#### 効果の高い事業や緊急性のある事業へ「選択と集中」

◇「奈良の今後5カ年の道づくり重点戦略」の着実な推進

①効率的・効果的な幹線道路ネットワークの形成

(供用目標宣言路線・重点整備宣言箇所)

②道路が有する課題(渋滞、事故等)の大きい箇所の効率的な解消

③まちづくりや観光振興施策を支える真に必要な道路の重点的整備

◇「浸水常襲地域における減災対策緊急プログラム(平成19年度成果報告)」の推進

#### コストの更なる縮減と平準化

◇道路橋や都市公園施設などで、長寿命化修繕計画を策定し、事後的な維持管理から予防保全的な維持管理への転換を図り、ライフサイクルコストを縮減

#### より効果発現に向けた関係部局・機関の連携強化

◇大和川の水質改善：ワースト1の大和川の水質を改善し、汚名を返上するため、大和川清流復活ネットワークを設立し、庁内の部局の連携はもとより、NPOや流域市町村、国土交通省との連携による取組を本格的に実施

◇事故や渋滞の対策：警察や国土交通省との連携による事故対策や渋滞対策の総合的な取組を本格的に実施

#### 県民とのコミュニケーションの充実・強化

◇見える化の推進(道路系)：道路が有する課題(事故、渋滞等)の大きさを利用者や県民に提示(見える化)することで、理解と協力を賜り、ハード及びソフトの施策を効率的・効果的に実施

◇見える化の推進(河川系)：大和川の水質改善も、支川毎に汚れの違いを県民に提示(見える化)することで、理解と協力を賜り、水質ワースト1の汚名を返上

※見える化：問題点などを視覚的に捉えるようにして、情報の顕在化・共有化を図り、これを問題解決に役立てる活動

### ➤ 協働の推進及び市町村の支援

(単位：百万円)

#### NPO等との協働の推進

##### ボランティア・NPO活動への参加の促進

◇「ふるさとサポーター」の配置・運営〔県庁力の活用〕

##### NPO等団体活動の支援

◇<sup>新</sup>NPOマネジメントセミナーを開催し、後継者対策並びに広報及び事務処理能力向上への支援を行うとともに、NPO活動を支援する方策を検討〔2〕

##### 多様な協働による地域づくりの推進

◇協働推進円卓会議において多様な主体による協働のあり方について検討〔3〕

◇<sup>新</sup>早稲田大学と連携し知的資源を活用することにより、県政の様々な課題に対応〔10〕



## ➤ 行政運営の効率化と財政の健全化

(単位:百万円)

### 歳入・歳出両面からの抜本的な取組の推進

- ◇未収金対策の充実 (新個人住民税滞納整理室の設置 等)
- ◇人件費総額の抑制 (定員削減計画の実施、自主的な給与抑制措置の継続)
- ◇県単補助金の総点検 (新各種団体への運営補助金の見直し)
- ◇特別会計改革の推進 (新特別会計に滞留している繰越金を一般会計に繰り出し)
- ◇資金調達手法の多様化 (新市場公募債の発行 発行予定額100億円)
- ◇経理の適正化 (新用品センターを設置し事務を集中管理)

### 効率的な組織の構築及び実践的・効果的な職員研修の実施

- ◇政策対応能力を向上させるための組織改革 (知事公室に政策担当次長を設置)
- ◇職員研修の民間委託による効率化

### 部局を超えた県有資産の有効活用

- ◇新北部拠点施設整備のための基本設計・実施設計の実施 [46]
- ◇職員公舎等、低・未利用資産の積極的な売却・貸付

### 全庁的なマネジメントサイクルの確立

- ◇県民ニーズの把握と情報収集、わかりやすい情報発信
  - 新(仮称)県民生活実態調査の実施 [38]
  - 新県民から知事に直接意見・提言をいただく機会の実施 [1]
  - 誰もがわかりやすく、使いやすい県ホームページにリニューアル [31]
  - 新県民目線に立って、事実やデータ・映像等でわかりやすく知らせる新たな県政情報番組「奈良！そこが知りたい」の制作・放映 [36]
  - 新各界の奈良県出身者等の方に奈良を語っていただく講演会「ふるさとカフェ」の開催 [3]
- ◇分析力の強化
  - 新市町村民経済計算や県独自の経済波及効果分析ツール等の作成 [1]
- ◇マネジメント力の強化
  - 新先進事例の研究等による政策マネジメント力の向上 [4]

## 市町村の支援

### 市町村支援のあり方検討

- ◇新県と市町村の役割分担のあり方や、小規模町村に対する支援、市町村の新たな広域連携、権限移譲に関するフレームの構築について検討 [24]

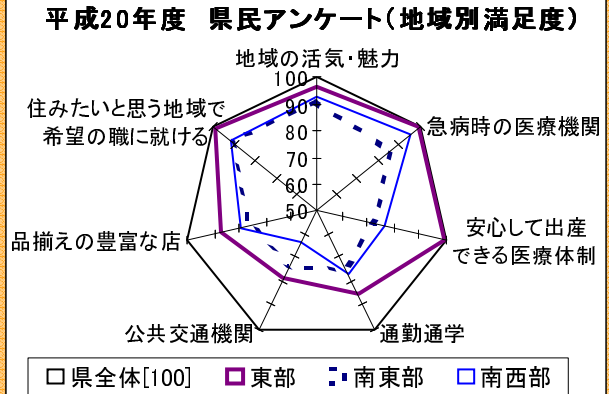
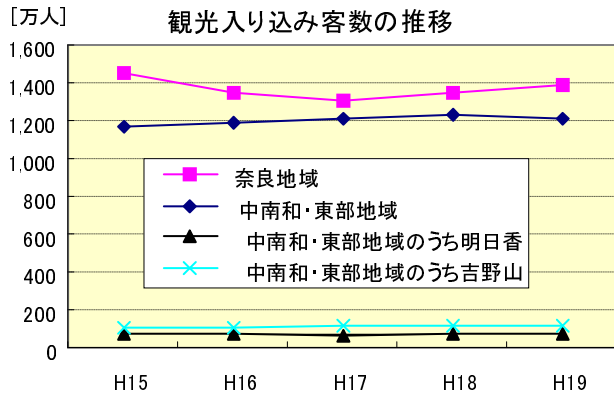
### 市町村へ具体的な支援の実施

- ◇新知事と市町村長との定期的な意見交換や研究会、市町村職員特別研修会等の実施 [5]
- ◇新早期健全化基準を上回り、財政健全化計画を策定して財政健全化に積極的な取組を行う市町村に対し、地域振興基金を財源として無利子貸付を実施 [1, 821]
- ◇新県と市町村が連携・協力して市町村税の徴収強化への取組を実施 [2]
- ◇新地域の特性や多様な資源を活かし独自に取り組む創意と工夫にあふれる事業に助成 [250]
- ◇新市町村の行財政情報を分析し、県民にわかりやすく情報提供 [4]



## 中南和・東部地域の活性化の推進

### 施策ニーズ(課題)の認識



### 施策の方向性

「中南和・東部地域の振興方策」の着実な進捗を図るとともに、特に、下記の施策に重点的に取り組みます。

1. 京奈和自動車道大和御所道路御所区間の(仮称)橿原南・御所IC以北の平成23年度供用を想定し、ICを活用した御所市のまちづくりを進め、企業の立地・集積を図ることにより、中南和地域における通勤圏内での雇用の創出や消費の拡大を図ります。
2. 飛鳥・藤原や金剛・葛城山など歴史と自然にあふれる観光資源の効果的な活用と、県内外での積極的なPRにより、観光交流・地域間交流を促進します。
3. 中南和に立地する公立病院の機能分担や連携等について検討するとともに、県・関係市町村・医大・拠点病院などが連携したへき地医療体制を構築します。
4. 生活交通の確保など、市町村や民間事業者が行う公共サービスの維持・向上のために支援を行います。
5. 暮らしを支える最も重要な基盤である道路については、道づくり重点戦略に基づき、安全・安心な交通機能を確保するうえで信頼性に課題のある幹線道路などの整備を効率的・効果的に進めます。



### 1. 御所市におけるまちづくりの検討

- ◇**新**良好な産業用地の確保等により中南和地域での通勤圏内の雇用機会の創出を図るため、(仮称) 樫原南・御所インターチェンジ周辺をモデルケースとするなど、関係市町村・関係部局と連携してまちづくりの調査検討を実施 [10]

### 2. 観光交流・地域間交流の促進

- ◇**新**金剛・葛城エリアにおいて臨時路線バスを運行し、新観光ルートを開発 [6]
- ◇**新**中南和地域の観光情報を首都圏の雑誌に掲載 [5]
- ◇**新**万葉文化館エントランスに観光インフォメーションコーナーを設置 [4]
- ◇「飛鳥・藤原」の世界遺産登録の推進 [16]
- ◇**新**宇陀周辺地域をモデルに、「道の駅」を活用した情報発信によるドライブ観光の促進 [20]

### 3. へき地における診療機能の維持

- ◇公立病院の機能分担や連携等について検討 [14]
- ◇**新**県・市町村・医科大学・へき地拠点病院で構成する「(仮称) へき地医療推進協議会」を設立し、へき地医療確保に向けた具体策の検討 [3]
- ◇**新**中南和の小児初期救急の拠点的作用を果たす樫原市休日夜間応急診療所に対し助成 [12]
- ◇ドクターヘリの共同利用 (**新**大阪府、和歌山県) [4]

### 4. 生活交通の確保

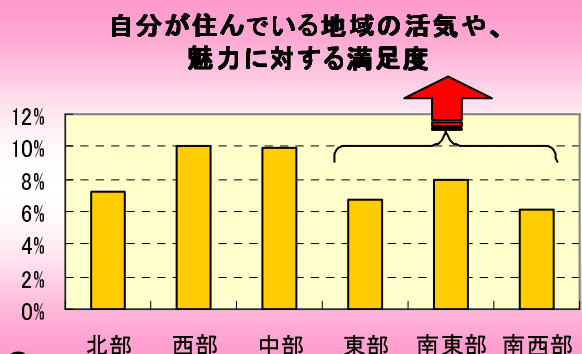
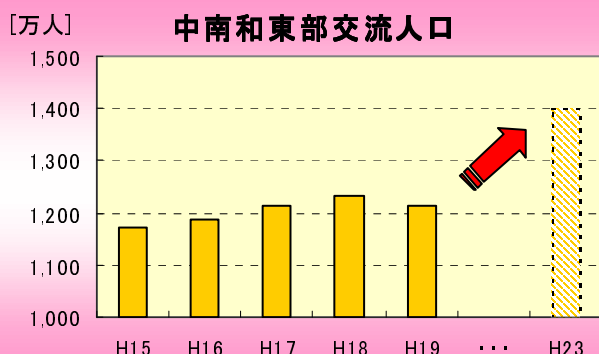
- ◇広域的・幹線的バス路線等の維持のため、運行費等に対し助成 [199]
- ◇デマンド交通の立上げ経費に対し助成 [1]
- ◇**新**過疎地域における移動手段確保の具体策を検討し、公共交通機関の利用促進計画を策定 [7]



### 5. 道路の整備

- ◇供用目標宣言路線、重点整備宣言箇所の整備推進  
 国道169号高取バイパス、国道168号辻堂バイパス・川津道路・旭口道路  
 国道309号丹生バイパス、国道369号高井拡幅 等  
 京奈和自動車道、国道169号(上北山道路・奥瀬道路)、 } [国の事業]  
 国道168号(十津川道路)
- ◇安全な通行の確保 (道路防災事業)  
 平成21年度中に「(仮称) 道路防災実施計画」を策定し、計画的に実施

### ニーズの実現(目標)





平城遷都  
1300年  
記念事業



総務部 財政課  
TEL 0742-22-5704  
FAX 0742-23-6895

<http://www.pref.nara.jp/zaisei/>

知事公室 行政経営課  
TEL 0742-27-8309

<http://www.pref.nara.jp/gyosei/>